

協会けんぽ 茨城支部  
平成28年度第2回 健康づくり推進協議会

# 平成28年度第2回 健康づくり推進協議会 次第

平成28年12月7日(水)15:00～  
水戸京成ホテル

## 1. 開会

## 2. 支部長挨拶

## 3. 議事

(1)平成28年度茨城支部保健事業 事業実施状況

(2)平成29年度茨城支部保健事業 事業計画骨子(案)

(3)健康経営の取り組み状況

## 4. 連絡事項

## 5. 閉会

## (1) 平成28年度茨城支部保健事業 事業実施状況

# 1-1 28年度 茨城支部 健診実績(11月末現在)

	項目	茨城支部 目標値	茨城支部 暫定値	全支部 暫定値
1	生活習慣病予防健診一般健診 (40～74歳)受診率	54.5%	29.93% 73,500人/245,576人	29.42% 4,094,397人 /13,917,047人
2	事業者健診結果取得率	15.1%	6.59% 16,183人/245,576人	3.05% 424,728人 /13,917,047人
	被保険者 計		36.52%	32.47%

	項目	茨城支部 目標値	茨城支部 暫定値	全支部 暫定値
1	被扶養者特定健診 (40～74歳)受診率	30%	12,380人/67,431人	未集計
	被扶養者 計		18.36%	未集計

## 1-2 被保険者の健診-事業者健診結果取得率向上のための取り組み

### ◆受診率向上に向けた主な取り組み

#### (1) 加入153医療機関への従業員の健診結果提供 依頼（継続）

・協会けんぽの加入事業所であり、一定以上の規模を持つ153医療機関から、昨年度、従業員の健診結果の提供に関する回答書を（一部機関からは健診結果も）提供いただいている。

28年度分においても健診結果提出を依頼する文書を6/9に発送した。



提出事業所数	84事業所/153事業所
システム登録件数（人数）	4,352人分
昨年度との違い	昨年度内容不備により登録できなかったところには随時指導を行ったため、不備分は大きく減少している。

11月末日現在

# 1-3 被保険者の健診-生活習慣病予防健診受診率・事業者健診結果取得率向上のための取り組み

## (2) 平成28年度 3,000事業所への健診結果提出 勸奨

【今回】

今までの勸奨で反応のなかった事業所のうち、従業員規模上位3,000事業所をターゲットに勸奨を行っている。

【平成28年度の流れ】

- ①4月の健診案内に健診結果を提出するよう求める勸奨文書を3,000事業所に送付
- ②4月の1か月間で、外部委託業者（株式会社 エム・エイチ・アイ）から提出勸奨電話（1回目）を行った。
- ③5月20日の提出期限までに提出のなかった事業所に、6月の1か月間で同様に提出勸奨電話（2回目）を行った。

# 1-4 被保険者の健診-生活習慣病予防健診受診率・事業者健診結果取得率向上のための取り組み

【6/30時点の提出状況】 14,940人（受診率6.5%） 向上する見込み

	回答書提出 済事業所	内訳（①～③は複数回答あり）				未提出
		① 生活習慣病 受診予定	② 定期健診 データ提供	③ 定期健診 紙媒体提出	④ 提出拒否	
事業所数	1,129	316	349	399	127	1,650
対象者数	14,940	3,973	5,233	5,734	0	0



	①生活習慣病受診 予定	②定期健診デー タ提供	③定期健診紙媒 体提出
事業所数	順次、受診中と 思われる	現在、各機関に データ作成を依 頼中で納品待ち。	244
対象者数			2,991

# 1-5 被扶養者の健診－特定健診受診率向上のため取り組み

## ◆受診率向上に向けた主な取り組み

平成28年度 水戸市の例

### (1) 受診券発送時に集団健診日程表の同封（平成25年度～）

平成25年から、県内全44市町村と集団健診実施機関との連携・協力により、計44パターンの集団健診日程表を作成し、受診券に同封している。

(A4両面)

特に29年度からは、県北4市（日立、北茨城、高萩、常陸太田）からの希望に応じ、集団健診日程表に加えて、問診票OCR帳票も同封する。

### (2) 受診漏れ者健診の実施（平成25年度～）

平成25年から実施中。受診率向上に大きく貢献している  
(次ページ参照)

### (3) 新規加入被扶養者への随時の受診券直送（平成26年度～）

月に一度のペースで発送している

② 集団健診（申込みは必要ありません）  
① 受診可能な種（検）診  
特定健診受診、結核・肺がん検診（胸部X線検査、喀痰検査）、前立腺がん検診、  
肝炎ウイルス検診、大腸がん検診（検体回収）、骨粗しょう症検診（女性のみ）、  
胃がん検診（バリウム検査）  
※大腸がん検診の詳細は、水戸市がん検診等受診券でご確認ください。  
② 健診日程  
受付時間 9:30～11:30/13:30～15:00

【水戸市民の方へ】平成28年度集団健診のお知らせ

協会けんぽが実施する「特定健診受診券」は、水戸市が実施する集団健診を受診することができます。以下を参照し、ご都合の良い日曜で受診されますようご案内します。

1 健（検）診料金（自己負担金）のご案内

協会けんぽ実施 健診内容	対象者	個人負担金
特定健診受診券	40～74歳	500円
心臓病・眼底・貧血検査	特定健診受診者のうちの希望者	1,750円
	実施条件に該当し追加が必要と認められた場合	無料

水戸市実施 健診内容	対象者
結核・肺がん検診 胸部X線検査	受診日現在40歳以上
喀痰検査	該当者のみ
胃がん検診（バリウム検査）	受診日現在50歳以上
大腸がん検診	受診日現在40歳以上
前立腺がん検診	受診日現在50歳以上男性
肝炎ウイルス検診	年度内40歳及び40歳以上の未受診者
骨粗しょう症検診	受診日現在18歳以上女性

◆水戸市のがん検診は6月15日から始まります◆  
詳細は6月上旬に発送される「水戸市がん検診等受診券」や広報等でご確認ください。  
※上記受診券が届かない方で、ご希望の場合は、水戸市保健センター（☎ 243-7311）までお申込みください。

2 健診日程等  
(1) 総合健診（申込みは必要です）  
① 受診可能な種（検）診  
特定健診受診券、結核・肺がん検診（胸部X線検査、喀痰検査）、前立腺がん検診、  
肝炎ウイルス検診、大腸がん検診（検体回収）、骨粗しょう症検診（女性のみ）、  
胃がん検診（バリウム検査）  
② 健診日程

健診会場	健診日	申込み
水戸市保健センター ☎ 029-243-7311	6月24日（金）	9月27日（火）
	6月28日（火）	10月2日（日）
	7月14日（木）	10月17日（月）
	7月30日（土）	11月9日（水）
	8月24日（木）	11月22日（火）
	9月16日（金）	12月19日（月）
常陸保健センター ☎ 029-269-5285	12月3日（土）	
内原保健センター ☎ 029-259-6411	9月15日（木）	11月19日（土）

③ その他の注意事項  
同日に、胃がん検診（バリウム検査）を希望されない方は、裏面の集団健診をご利用ください。受診の際は、「特定健診受診券」、「健康保険証（青いカード）」、「水戸市がん検診等受診券」を忘れずにご持参ください。  
【裏面もご覧ください】

受付時間内に会場までお越しください。  
健診券を渡されます。  
受診券、健康保険証（青いカード）、  
受診券を忘れずにご持参ください。  
☎ 029-303-1584  
水戸センタービル1階



# 1-6 被扶養者の健診－特定健診受診率向上のため取り組み

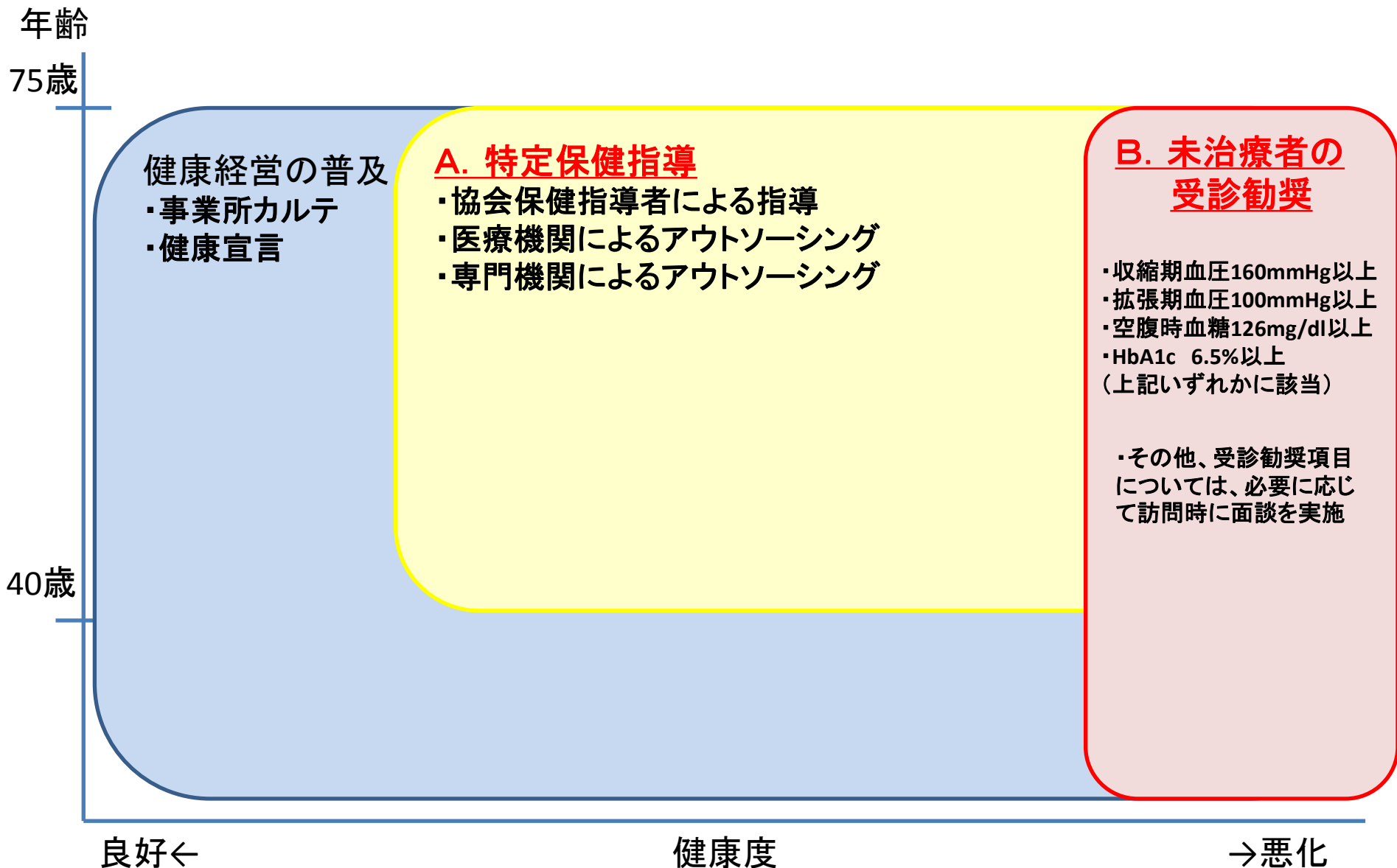
【被扶養者に対する協会けんぽからのアプローチ】



## 【補足】

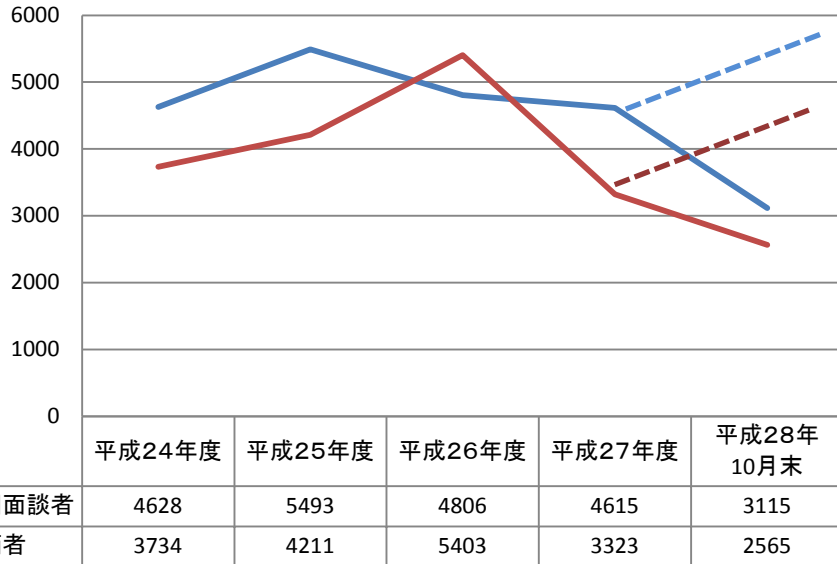
- ①②・・・受診券には、市町村ごとの集団健診日程表、県内580医療機関一覧表を同封している。
  - ③・・・県内8割以上の市町村で実施している。原則、国保主催の集団健診に参加するスタイル。
  - ④・・・場所は市町の施設等を借用。協会単独の際も、がん検診の同時受診ができる。
- ※③④により、県内全ての市町村で漏れ者健診（追加日程）を実施することができる。

# 1-7 被保険者 保健指導の全体像

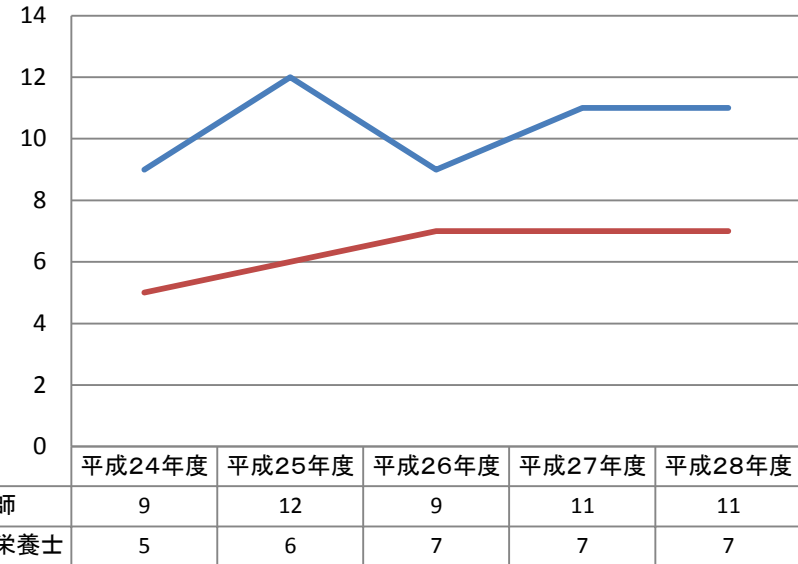


# 1-8 A. 特定保健指導-被保険者の特定保健指導の取り組み(年推移)

## 【保健指導実績推移】



## 【指導者の人員体制】

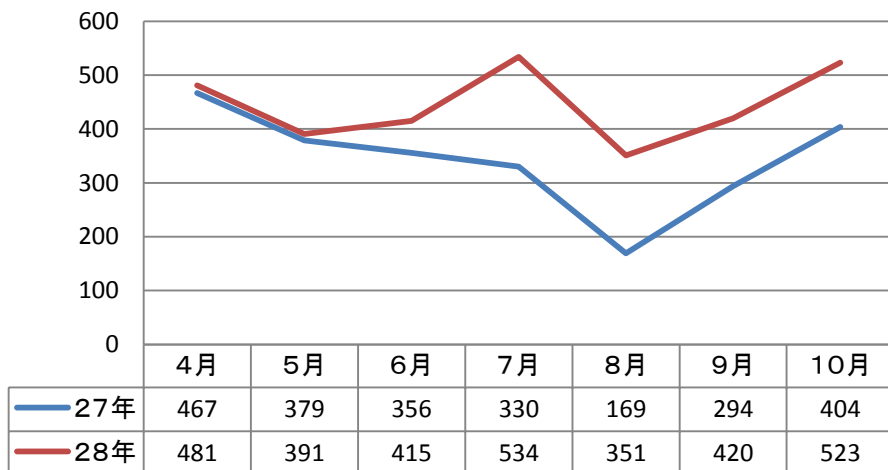


特定保健指導実施率は、16.0%（5,193人）の目標に達する見込み。  
アウトソーシング先の初回面談者数の伸びも著しいため、評価実施者数の増加に期待できる。

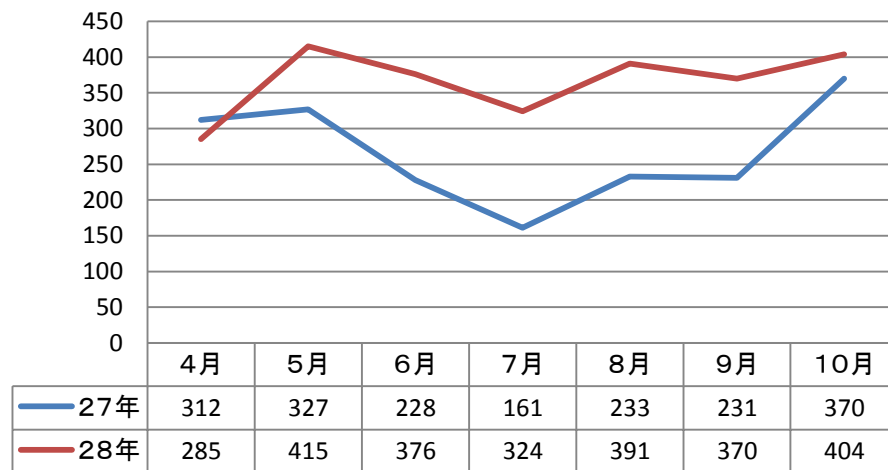
保健指導者のマンパワーも充足した。県南地域が手薄となっているのが今後の課題。

# 1-9 A. 特定保健指導-被保険者の特定保健指導の取り組み(月推移)

【4月～10月の初回面接者数の推移】



【4月～10月の評価者数の推移】



- ①職員による事業所訪問：大規模事業所獲得に成功
- ②保健指導担当事務職員のスキルアップ：毎週水曜日に進捗会議の実施
- ③支部内研修の実施（指導者スキルアップ研修）：シリーズ化したロールプレイの実施
- ④リレー制の導入：動機づけ支援のみ支部にて評価を実施することで効率化を図る
- ⑤健康経営普及：健康宣言ツールを使った事業所介入の強化
- ⑥アウトソーシング機関の活性化：コラボ保健指導の実施
- ⑦マンパワーの確保：7月9月に1名ずつ保健師採用（18名体制）
- ⑧大川運輸取り組み事例作成：トラック協会機関紙・健康保険委員だよりにて同封

# 1-10 A. 特定保健指導-被保険者の特定保健指導(委託)の取り組み①

## 【アウトソーシング契約機関の活性化】

<アウトソーシング機関の現状>

- ① 健診後の面談を、当日実施出来る体制を整えているが、人間ドック受診者のみの面談に限られている。
- ② 当日、面談の声掛けをしても、50%以上の方には断られてしまうため、実績としては1日3名程度。
- ③ 後日、訪問で対応できる機関は4か所。

↓

★ 受託機関のマンパワーを最大限に生かすため、協会けんぽで実施している保健指導対象者を「紹介」「仲介」する方法で、アウトソーシングの活動を活性化させていく。

## 【28年4月より紹介した保健指導対象者数】

機関名	東関東クリニック	いばらき健康管理センター	日立メディカルセンター	龍ヶ崎済生会健診センター
実施人数	約100名		約30名	約100名

## 【初回面談者数比較】

初回面接者数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
27年度	45	19	5	0	0	0	55	65	3	53	0	3	248
28年度	11	38	27	34	26	104	19						259

※初回面接者数は、請求報告月に基づく

# 1-11 A. 特定保健指導-被保険者の特定保健指導(委託)の取り組み①

## 【特定保健指導専門会社との委託契約の締結】

- ①事業所等への勧奨通知の発送
- ②特定保健指導の実施に向けた電話等による勧奨
- ③事業所等との保健指導の予約受付及び日程調整
- ④保健指導の実施・報告

①～④にかけて包括業務委託ができる業者と契約締結（平成28年11月）



### 【対象範囲】

生活習慣病を受診した事業所で、協会から保健指導打診ができなかった事業所

### 【データ提供】

1回目（11月提供）：平成28年4月から7月受診の事業所で、  
事業所数430件、メタボ1,206人を提供

2回目（12月提供予定）：平成28年8月受診の事業所

### 【効果】

事業所受入れ率やメタボ実施率については、次回報告する

# 1-12 B. 未治療者の受診勧奨-重症化予防事業の実施状況(平成28年度)

一次勧奨送付日	一次勧奨送付件数	二次勧奨対象者 (再掲)	受診予定なしの 電話勧奨対象者	電話勧奨実施件数	勧奨未実施件数
5月6日	528件	151件	9件	6件	3件
5月31日	501件	137件	8件	5件	3件
6月30日	388件	104件	4件	3件	1件
7月29日	421件	107件	9件	6件	3件
8月31日	521件	104件	0件	0件	0件
<b>合計</b>	<b>2,359件</b>	<b>603件</b>	<b>30件</b>	<b>20件</b>	<b>10件</b>

## ①文書による一次勧奨

### 協会けんぽ本部

高血圧・高血糖で治療が必要にもかかわらず未治療となっている加入者

- ・収縮期血圧160mmHg以上
- ・拡張期血圧100mmHg以上
- ・空腹時血糖126mg/dl以上
- ・HbA1c 6.5%以上  
(上記いずれかに該当)

## ②受診意思が確認できなかった方へ二次勧奨(文書・電話)

受診勧奨  
チラシ

連名で作成

### 協会けんぽ茨城支部

連携

### 茨城県医師会

検査結果がより重症域の加入者

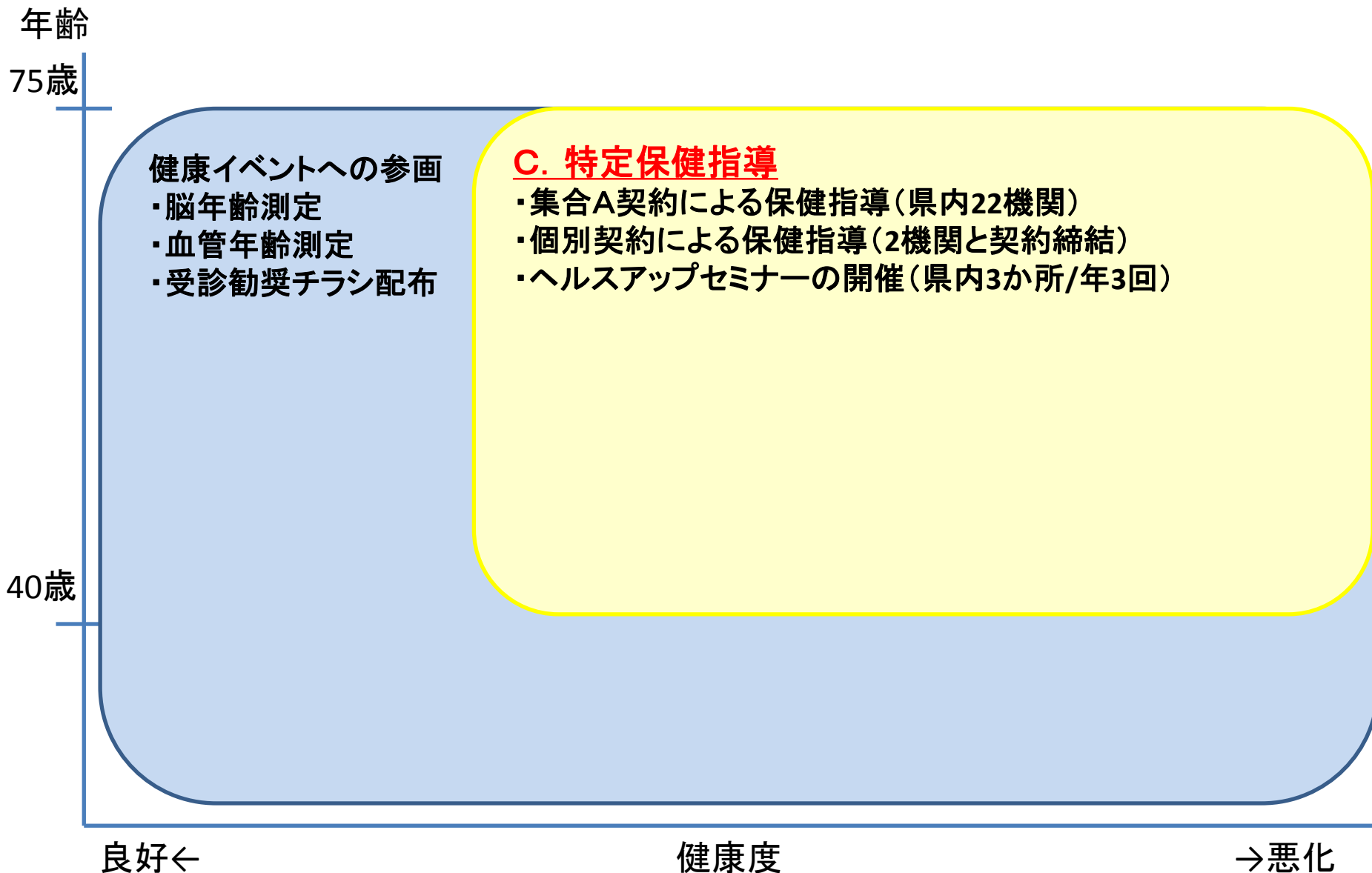
- ・収縮期血圧180mmHg以上
- ・拡張期血圧110mmHg以上
- ・空腹時血糖160mg/dl以上
- ・HbA1c 8.4%以上  
(上記いずれかに該当)

## ③受診予定なしと回答した方へ保健師による電話勧奨を実施

### 【未実施理由】

- ・連絡先不明
- ・不同意(オプトアウト)申し出あり
- ・希望時間帯が就業時間外

# 1-13 被扶養者 保健指導の全体像





# 1-14 C. 特定保健指導-被扶養者の特定保健指導実施率向上の取り組み

## 【28年度の取り組み】

### <実施機関の拡大>

- ・ 8月 保健指導個別契約機関の調達を行った結果、2機関と契約締結に至った。
- ・ 22機関から24機関へ増加。

### <ヘルスアップセミナー（集団保健指導）の実施>

- ・ 県内3カ所で実施予定。利用券発券枚数が地域毎で300枚を超えたころに実施予定。

↓

- 県央地区（水戸市開催）：1月に実施予定
- 県南地区（つくばor土浦開催）：1月に開催
- 県北地区（日立市開催）：2月または3月開催

### <今後の課題>

各市町村が、国保加入者に対し実施している「結果説明会（特定保健指導の初回面談を兼ねる）」と同時に、協会けんぽ加入者も実施できるように調整できる市町村を探す（**保健指導コラボ**） または、市町村に保健指導委託（**アウトソーシング**）できないか調整していきたい。

そのためには、支払基金との調整、健診結果反映のタイミング等の課題解決が必須。

## (2)平成29年度茨城支部保健事業 事業計画骨子(案)

# 2-1 平成29年度 本部の事業計画案

## (1) 特定健康診査の推進及び事業者健診データの取得促進

第二期計画の最終年度であることを踏まえ、特定健診受診率の向上に最大限努力する。また、健診機関との連携を強化し、健診の受診から保健指導を受けるまでの一貫した体制の強化と拡大を行い、加入者の利便性の向上を図る。

さらに、健診が保健事業の起点であることを再認識し、事業所規模、業態等の特性による受診状況や受診履歴の分析を行い、効率的かつ効果的に取得できるセグメントを選定し、効果的にアプローチを行う。

健診機関等の関係機関との連携については、地域の特性に合わせた動機づけを強化し、受診勧奨を強化、加速化する。

健診の推進に向けては、目標と進捗状況を本部・支部とで共有し、一体となって目標達成に向けて進捗管理を徹底する。

また、平成30年度からの第三期特定健康診査等の計画については、協会として特定健診の項目の見直しに対応するとともに、受診率向上のため、課題の洗い出しと対策の検討を行う。

## 2-2 平成29年度 本部の事業計画案

### ＜被保険者の健診受診率向上に向けた施策＞

未受診事業所には、これまでの**通知・架電中心の勧奨**に加え、外部委託を活用することで**訪問による勧奨を強化**する。健康宣言などの事業所の健康づくりの入り口として健診を位置づけ、事業主の理解を深め、受診や事業者健診データの提供に結び付ける。

### ＜被扶養者の健診受診率向上に向けた施策＞

地方自治体との連携・協定の具体的事業として、市町村が行うがん検診との連携強化を徹底する。連携が図れない地域については、協会主催の集団健診を実施するとともに、「オプション健診」や個人負担の検査項目の追加を提案するなど、加入者の特性やニーズに応え、受診者の増加を図る。

## 2-3 平成29年度 本部の事業計画案

### (2) 特定保健指導の推進

第二期計画の最終年度であることを踏まえ、特定保健指導実施率の向上に最大限努力する。

特定保健指導について、利用機会の拡大を図るため、健診当日または事業所訪問により特定保健指導を行うことが可能な外部機関への委託を積極的に促進するとともに、保健指導実施計画の進捗状況を管理する。

被扶養者の特定保健指導については、被扶養者の利便性などに配慮し、身近な場所で保健指導を受けられる体制を整備。

なお、健診データの分析結果から明らかになった保健指導の改善効果を事業主や保健指導対象者に示して、保健指導利用者の拡大を図り、生活習慣病のリスクに応じた行動変容の状況や予防効果の検証結果に基づき、効果的な保健指導を実施する。

また、業種・業態健診データの分析結果や協会保健師を対象に調査をした業種・業態別健康課題の特性、市町村別健診データの分析結果を活用し、事業主、商工会や業種団体、市町村等と連携を進めて保健指導を推進する。

さらに、保健指導効果の支部間格差に関する要因分析の結果を活用し、保健指導者の育成方法について見直しを進める。

## 2-4 平成29年度 本部の事業計画案

### (3) 重症化予防対策の推進

生活習慣病の重症化を防ぎ、医療費適正化及びQOLの維持を図るため、健診の結果、要治療域と判定されながら治療していない者に対して、確実に医療に繋げる取組みを進める。糖尿病性腎症患者の透析導入を防ぐために主治医の指示に基づき、保健指導を行う。

### (4) 事業主等の健康づくり意識の醸成を目指した取組み（コラボヘルス）

「データヘルス計画」による協働事業や「健康宣言」事業を活用して、保健事業の実効性を高め、事業主を支援することで、従業員の健康の維持・増進に最大限努める。

### (5) 各種業務の展開

刷新システムの機能やデータを利活用し、健診や保健指導の勧奨を積極的に行うとともに、業務の平準化を徹底する。

また、支部における「健康づくり推進協議会」などの意見を聴取するとともに、パイロット事業や支部における好事例の成果を迅速に展開・共有し、支部間格差の解消に努める。地方自治体との連携については、覚書・協定の締結等に基づく、健康づくり事業を具現化するとともに、その事例を保険者協議会や地域・職域連携推進協議会等を通じて、行政機関や他保険者と共有し、連携事業への啓発活動強化と連携事業の拡大を図る。

また、重複・頻回受診者、重複投薬者への対応など、加入者の適切な受診行動を促す取組を進める。

## 2-5 茨城支部事業計画案 28年度と29年度の比較

	平成28年度事業計画	平成29年度事業計画（案）	
生活習慣病予防健診	①利用しやすい環境整備	①利用しやすい環境整備	継続
	②【案】社会保険労務士による受診勧奨	②社会保険労務士による受診勧奨協力	継続
	③生活習慣病予防健診機関による受診勧奨	③生活習慣病予防健診機関による受診勧奨	継続
	④支部職員による受診勧奨	④支部職員による訪問勧奨	拡大
	⑤新規契約健診機関の拡大	⑤新規契約健診機関の拡大	継続
	⑥新規適用事業所への案内送付	⑥新規適用事業所への案内送付	継続
	⑦新規加入の任意継続者への健診案内送付	⑦新規加入の任意継続者への健診案内送付	継続
	⑧29年度健診案内の企画・準備	⑧30年度健診案内の企画・準備	継続
	⑨契約健診機関への実地調査	⑨契約健診機関への実地調査	継続
		⑩経済団体との連携	新規
		⑪茨城放送でのラジオ広報（4月と10月）	新規

## 2-6 茨城支部事業計画案 28年度と29年度の比較

	平成28年度事業計画	平成29年度事業計画（案）	
事業者健診	①委託業者による電話勧奨	①委託業者による電話勧奨	拡大
	②【案】社会保険労務士による健診結果取得	②社会保険労務士による健診結果取得協力	継続
	③健診結果(紙)の回収と入力	③健診結果(紙)の回収と入力	継続
	④健診機関による同意書取得勧奨の委託	④健診機関による同意書取得勧奨の委託	継続
被扶養者特定健診	①茨城放送でのラジオ広報（4月）	①茨城放送でのラジオ広報（4月）	継続
	②漏れ者健診(市町村又は協会主催)の実施	②漏れ者健診(市町村又は協会主催)の実施	継続
	③受診券発送時に集団健診日程表等の同封	③受診券発送時に集団健診日程表等の同封	継続
	④29年度健診案内の企画・準備	④29年度健診案内の企画・準備	継続
	⑤新規加入の強制被扶養者への受診券送付	⑤新規加入の強制被扶養者への受診券送付	継続
	⑥新規加入の任意継続被扶養者への受診券送付	⑥新規加入の任意継続被扶養者への受診券送付	継続



## 2-7 事業所に対する受診勧奨

	28年度の状況		29年4月のアプローチ	29年度内
勸奨対象の3,000事業所	生活習慣病利用	生活習慣病予防健診案内の送付	-	
	事業者健診データの提出OK		-	
	事業者健診紙結果の提出		紙結果提出の依頼文書を別途送付	
	回答書未提出		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 健診実施状況について、再度の回答書提出依頼</li> <li>・ 委託業者からの電話勧奨</li> </ul>	規模に応じて職員による訪問勧奨
新たな2,000事業所	(29年度勸奨予定)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 健診実施状況について、再度の回答書提出依頼</li> <li>・ 委託業者からの電話勧奨</li> </ul>	規模に応じて職員による訪問勧奨

# 2-8 茨城支部事業計画案 28年度と29年度の比較

平成28年度事業計画	平成29年度事業計画(案)	区分
<p><u>特定保健指導の実施率向上</u> <u>初回面談率アップ</u></p> <p>①職員による保健指導未受診事業所訪問 →大口事業所を優先的に訪問し、保健指導の受け入れを勧奨する。</p> <p>②事務員のスキルアップ →週1回のミーティング(BF)を実施する</p> <p>③保健指導手法「リレー制」の導入 →動機づけ支援を支部で受け持つ</p> <p><u>中断率減少</u></p> <p>④スキルアップ研修 →保健指導者の研修を年6回実施する</p> <p><u>アウトソーシングの実施</u></p> <p>⑤健診実施機関と契約をする →特定保健指導委託機関として7機関と契約</p> <p>⑥特定保健指導専門機関と契約する →11月に契約締結となった</p>	<p><u>特定保健指導の実施率向上</u> <u>初回面談率アップ</u></p> <p>①職員による保健指導未受診事業所訪問 →大口事業所を優先的に訪問し、保健指導の受け入れを勧奨する。</p> <p>②事務員のスキルアップ →週1回のミーティング(BF)を実施する</p> <p>③保健指導手法「リレー制」の導入 →動機づけ支援を支部で受け持つ</p> <p><u>中断率減少</u></p> <p>④スキルアップ研修 →保健指導者の研修を年6回実施する</p> <p><u>アウトソーシングの実施</u></p> <p>⑤健診実施機関と契約をする →特定保健指導委託機関として7機関と契約。<b>委託機関を増やし、実施率を上げていくことが課題。</b></p> <p>⑥特定保健指導専門機関と契約する →<b>年度初めの契約締結を目指し、実施率を上げるのが課題。</b></p>	<p></p> <p>重点項目</p>

# 2-9 茨城支部事業計画案 28年度と29年度の比較

平成28年度事業計画	平成29年度事業計画(案)	区分
<p><u>重症化予防・事業所介入</u> <u>事業所介入</u></p> <p>⑦パンフレット配布等 →パンフレットを使用し、健康経営の観点から事業所全体を支援する。</p> <p><u>受診勧奨</u></p> <p>⑧要治療者(受診勧奨値)の方との面接 →訪問事業所に対象の方がいたら、面接を実施する。</p> <p><u>健康経営の推進</u></p> <p>⑨健康経営視点からの事業所介入 →健康経営の普及を行う</p> <p><u>未治療者への受診勧奨</u></p> <p>⑩対象者に郵送・電話・訪問での受診勧奨 →県医師会と連携した文書勧奨・保健師による電話勧奨を実施する</p>	<p><u>重症化予防・事業所介入</u> <u>健康経営の推進</u></p> <p>⑦健康経営視点からの事業所介入 →健康度カルテ・パンフレットを使用し、健康経営の観点から事業所全体を支援する。</p> <p>※健康度カルテを持参しての訪問が可能となったため、健康経営の推進での事業所介入を実施する。</p> <p><u>未治療者への受診勧奨</u></p> <p>⑧対象者に郵送・電話・訪問での受診勧奨 →県医師会と連携した文書勧奨・保健師による電話勧奨を実施する。</p>	<p>変更</p>

# 2-10 茨城支部事業計画案 28年度と29年度の比較

平成28年度事業計画	平成29年度事業計画(案)	区分
<p>被扶養者の特定保健指導実施率向上 対象者への案内送付</p> <p>⑪ヘルスアップセミナーの実施 →保健指導委託機関と連携したヘルスアップセミナー(集団指導)を実施。</p> <p>⑫タイムリーな利用券発送 →対象者自宅に毎月送付する</p>	<p>被扶養者の特定保健指導実施率向上 対象者への案内送付</p> <p>⑨特定健診会場での特定保健指導の実施 →市町村と連携して市町村保健センター等での面接を検討</p> <p>⑩ヘルスアップセミナーの実施 →保健指導委託機関と連携したヘルスアップセミナー(集団指導)を実施。</p> <p>⑪タイムリーな利用券発送 →対象者自宅に毎月送付する</p>	<p>重点項目</p> <p>新規</p>



# 2-12 指導計画⑨⑩⑪被扶養者の特定保健指導

## 【⑨特定健診会場での初回面談実施】

<新規>

市町村と連携して、市町村保健センターでの初回面談を実施する。

## 【⑩ヘルスアップセミナーの実施】

<継続>

県北・県央・県南にて1月～3月に実施。  
委託機関と趣向を凝らしたインセンティブを提供していく。

## 【⑪タイムリーな利用券発送】

<継続>

対象者自宅へ個別発送をする。  
同封するパンフレットの再考。

**参加費 無料**

**招待状**

**開催日時**

平成28年3月15日(火) 14時～16時  
(公財)日立メディカルセンター  
※日立駅徒歩3分 駐車場無料(ピタッチ館 イトーヨーカドー第2駐車場)


**セミナー内容**

生活習慣について考えよう ～今日から変えるわたしの生活～  
講師：日立メディカルセンター  
日常生活の中で簡単にできる運動をご紹介しますので、**動きやすい服装**でお越しください

**申し込み方法**

協会けんぽへお電話ください  
電話番号：029-303-1584(直通)  
●保険証の記号・番号をお伺いしますので、お手元にご準備の上お電話ください。  
「セミナーの申し込み」と言っていただけますとスムーズです。  
●会場の都合上、**先着20名**での締め切りとさせていただきます。  
申込締切⇒3月11日(金) 12時まで  
※参加者の健診結果に関しましては、本セミナー講師の日立メディカルセンターへ提供いたします。

コーヒー・紅茶他 健康デザートの試食を準備してお待ちしております。



全国健康保険協会 茨城支部  
協会けんぽ

## 2-13 指導計画⑫⑮関係機関との連携・健康づくり

### 【茨城県との協定にかかわる取り組み状況】

#### <日立保健所・日立市・県予防課との連携会議>

- ・共同で使用する「減塩推進パンフレット」の作成
- ・シオン祭での共同出展：食塩水の試飲・脳血管年齢測定
- ・日立市内の減塩普及に向けて、食環境の整備を実施する→日立市内の健康保険委員へ協力依頼（昼食の摂取状況（仕出し弁当等のアンケート）調査を実施する）

#### <土浦保健所・土浦市・県予防課との連携会議>

- ・11月に第1回目の担当者会議が終了
- ・今後については、会議を重ねて検討していく

#### <いばらき健康づくり支援店のコラボ>

##### 目的

加入者が安心して外食を楽しむことができるよう食環境を整え情報提供する

- ・県で実施している「健康メニュー」を提供する
- 支援店登録制度へのコラボを開始する
- ・各保健所管内で作成している「支援店マップ」の配布



# 2-14 運輸業への保健指導効果検証結果(交通株式会社)

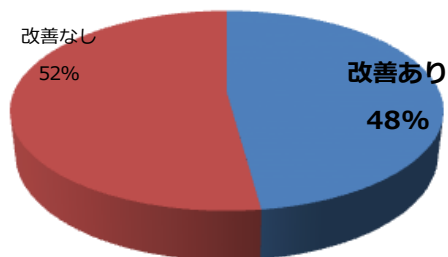
特定保健指導を実施した対象者の 平成27年と平成28年の健診結果の比較

【腹囲の改善状況】

改善あり	68
改善なし	74

最大改善値 95.0

【腹囲の改善状況】

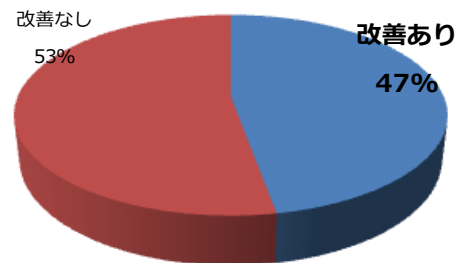


【BMIの改善状況】

改善あり	67
改善なし	75

最大改善値 28.1

【BMIの改善状況】

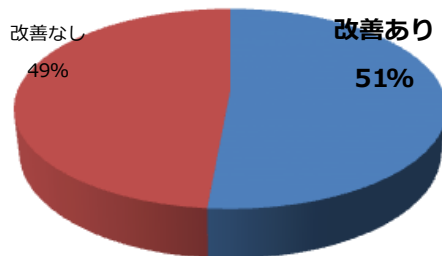


【収縮期血圧の改善状況】

改善あり	73
改善なし	69

最大改善値 130.0

【収縮期血圧の改善状況】

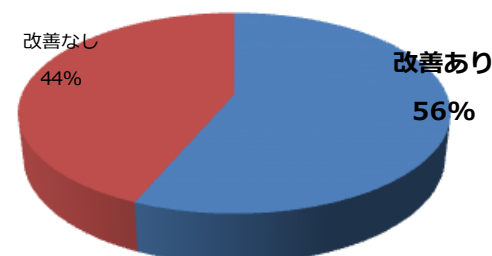


【拡張期血圧の改善状況】

改善あり	80
改善なし	62

最大改善値 75.0

【拡張期血圧の改善状況】





# 2-15 運輸業への保健指導効果検証結果(I交通株式会社)

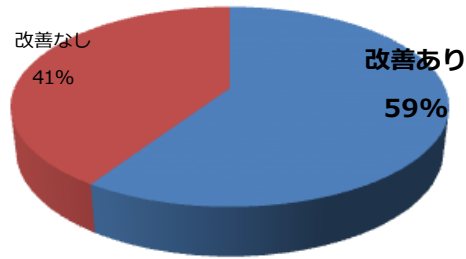
特定保健指導を実施した対象者の 平成27年と平成28年の健診結果の比較

【中性脂肪の改善状況】

改善あり	84
改善なし	58

最大改善値 512.0

【中性脂肪の改善状況】

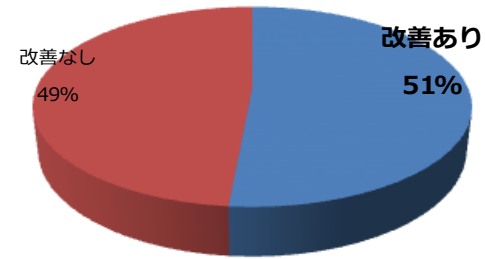


【空腹時血糖の改善状況】

改善あり	18
改善なし	17

最大改善値 105.0

【空腹時血糖の改善状況】

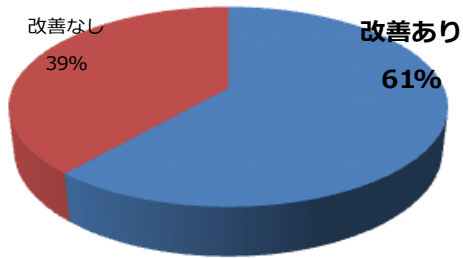


【HbA1cの改善状況】

改善あり	87
改善なし	55

最大改善値 5.6

【HbA1cの改善状況】



事業所様のご協力により、体重が

合計 **277** Kg減量しました

これからもメタボ改善に向け  
皆さん頑張りましょう！



### (3)健康経営の取り組み状況

# 3-1 企業における健康課題を解決する「健康経営」

「ヘルシー・カンパニー（健康経営）」とは

『健康な従業員が収益性の高い会社をつくる』という観点から、企業が自社の従業員の健康サポートに積極的に取り組む経営スタイルのこと。 ※アメリカ経営心理学者/R・ロバート・ローゼン

従業員の健康づくり（投資）を積極的に行うことで生産性・収益性を高めていくという「健康経営」は、厚生労働省だけでなく経済産業省も積極的な普及活動を展開している。

## 健康経営のイメージ

### 企業における健康課題

従業員の健康状態に問題があると…

生産性の低下  
(欠勤・早退など)

Down

従業員の  
モチベーション低下

Down

疾病による労働力消失  
(退職・死亡など)

Down

収益の悪化



業績

Down



給与

Down

従業員の健康状態に問題があると、生産性や従業員のモチベーションが低下し、収益の悪化を招く恐れがある。

### 健康経営による企業価値の向上

業績向上  
株価向上

組織の活性化  
→ 生産性の向上

健康経営格付融資 (DBJ)  
銀行等による低利融資 など

従業員の健康増進  
→ 従業員の活力の向上  
→ 医療費 (会社負担分) の抑制

社会課題の解決

→ 国民のQOL (生活の質) の向上  
→ 国民医療費の抑制

人的資本に対する投資  
→ 従業員への健康投資

企業理念 (長期的なビジョンに基づいた経営)

企業が「健康経営」に取り組むことは、従業員の活力向上や生産性向上など組織の活性化をもたらし、結果的に業績向上や組織としての価値向上へつながることが期待される。

## 3-2 健康経営の広がり

### ◆ 政府の成長戦略において、国民の健康寿命の延伸が掲げられる

- 『日本再興戦略』改訂2015により、更に加速化
- 日本健康会議の発足

### ◆ 従業員に対する健康管理から健康投資への動き

### ◆ 企業の健康投資（健康経営）への取り組みを促進する動き

- 健康経営アドバイザー制度の創設
- 安全衛生優良企業公表制度等と連携した、健康経営の優良企業に対する認定制度の創設

2012年

- 経済産業省による健康経営プロジェクト（実証調査事業）
- 日本政策投資銀行による「健康格付」がスタート（新しい融資）

2013年

- 東京商工会議所による政策提言（企業で働く人の健康増進を推進）

## 健康経営の広がり

2015年

- 厚生労働省（労働局）にて、安全衛生が優れている中小企業を評価する仕組みが導入
- 経済産業省と東京証券取引所による健康経営銘柄の選定

2016年

- 健康経営アドバイザー制度の創設（中小企業の健康対策を支援）
- 健康経営優良企業の認定（低利融資、認定マークの使用など優遇策）
- 「健康経営優良法人」認定制度創設

### 3-3 協会けんぽ茨城支部の健康経営・健康宣言事業にかかる取組みについて

#### ○健康経営の普及・促進

#### 茨城支部独自の「健康づくり推進事業所」認定制度

- ☆ 事業所から「健康づくり推進事業所宣言」をいただき、健康づくりの取組み状況を「チェックシート」によりヒアリングして評価。
- ☆ 評価結果が一定以上の事業所には「認定証」を発行。

#### <特徴>

- ◇ 全事業所が対象（適用される約3万の事業所すべてが健康づくりに参画できる）
- ◇ 現在及び将来に向かっての健康づくりの取組み状況で評価
- ◇ 評価が低い項目（課題）に対して協会けんぽから提案・アプローチを実施
- ◇ 保健師による事後フォローを実施
- ◇ 従業員10名以上の事業所には「事業所健康度診断カルテ」を交付
- ◇ 協会けんぽのホームページに社名を掲示することで、健康づくりに積極的な事業所をアピール

※ 「過去の医療・健診データ」「従業員30人以上の事業所が対象」による評価ではない  
県内の約70%が従業員10人未満の事業所であること、医療・健診データは最新データではないことから、すべての事業所が健康づくりに積極的に取り組むことができる仕組みを構築

認定事業所数 : 237 (平成28年11月末現在)

#### 筑波銀行・常陽銀行と「健康経営の促進に関する覚書」を締結

- ◇ 「健康づくり推進事業所」の認定証の交付を受けた事業所は、金利優遇の融資が受けられるインセンティブを付与することにより、さらなる健康経営の促進につながる
- ◇ 県内2つの地銀と締結することにより、約30,000事業所のほとんどを網羅できる

## 3-4 認定事業所に対する支援(フォローアップ)について

フォローアップは、「健康づくりへの取り組みができていない点や課題点を、いかに改善させ、優良事業所に育てるか」を支援すること。

例えば、認定事業所であっても、「生活習慣病予防健診の受診率が低い」、「保健指導が進んでいない」事業所に対しては、積極的（優先的）に受診勧奨や受入れ勧奨を行うことも、フォローアップのひとつ。

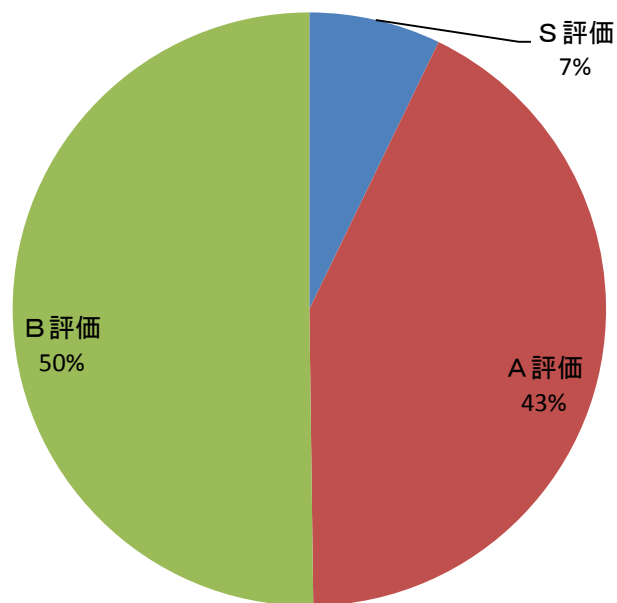
方 策	内 容	
① 個別フォローアップ	ア. 健診受診勧奨、保健指導受入れ勧奨	健診受診率が低い、保健指導の受入れが進んでいない事業所を、優先的に勧奨を実施する。
	イ. 保健指導時の事業主への相談・指導	保健指導等を行う中で、事業主に対して課題点の改善に向けた相談・指導を行う。
	ウ. 案内等の送付	認定時に提出されたチェックシートで、今後取り組みを検討・取り組みしていない項目などにターゲットを絞り、参考となる案内等を送付し、啓発を行う。 (例：禁煙を検討 → 禁煙認証制度の紹介など)
② 定期的なフォローアップ	個別フォローアップのみでは、すべての事業所をカバーできないため、全認定事業所に対し、定期的に「他社の取り組み事例紹介」「参考資料の配布」「チェックシートによる取り組み状況の進捗確認」を行うことにより、支援（フォロー）を実施する。 ⇒ 12月中に認定事業所に対して「取り組み事例紹介」「参考図書」を送付する予定。	
③ セミナー等の開催	健康経営に関するセミナーを開催し、事業主等に対して健康経営の必要性・重要性を更に理解いただくとともに、健康意識の醸成と実践への啓発を行う。	

# 3-5 健康づくり推進事業所の認定状況について

平成28年11月末現在 認定事業所数:237社

評価	S	A	B	C	D	合計
事業所数	17	101	119	0	0	237

### 健康づくり推進事業所宣言の評価の割合



# 3-6 健康づくり推進事業所の取組事例

## 運動に関する取組事例

- 職場内の職員の移動は階段を使用する。エレベーターを使わない。
- ラジオ体操
- スポーツ大会を実施（バレーボール、バドミントン、ソフトボール、テニス等）
- ウォーキング・マラソンの勧め、ウォーキングラリーの実施、ウォーキング表彰制度
- 社員ゴルフコンペ、ゴルフ大会の実施
- オフィスヨガ

## 食事に関する取組事例

- 自動販売機のジュースを減らしてお茶を多めにする。
- 休肝日を設ける。
- 腹八分目で野菜から食べる。
- 食堂に減塩ポスターを掲示
- 病院での食事指導、講演
- 健診後の有所見者について社員食堂にて糖尿病食（カロリー計算された）等の提供。

## 禁煙に関する取組事例

- 禁煙者表彰制度
- 喫煙は休憩時間に限定、喫煙場所の指定
- 「分煙」のため喫煙場所を建物の外へ設置
- 会社で取り決めて施設内は禁煙



# 3-7 健康づくり推進事業所の取組事例

## 健康診断に関する取組事例

- 健康診断で要検査以上が出た職員に対して再検査受診の結果報告と定期的な受診を促す声掛けを口頭で行っている。
- 年に1回必ずパートの人も健康診断を受けてもらう。
- 年末年始の休みを利用し、睡眠時無呼吸症候群の検査を全員受診。

## 職場の雰囲気づくりに関する取組事例

- 社員に常に声をかける。従業員とのコミュニケーションを取るように心掛ける。
- 健康づくりに関する情報等の回覧
- 生活習慣病、ストレス発散法などのパンフレット・ポスターを掲示して周知
- 管理栄養士による栄養指導
- 歯科衛生士による口腔ケア
- 朝礼の時に健康管理の話題を出し、健康管理の意識づけを行っている。
- 10時と15時にお茶等で30分位リラックスする。
- 有給の取得奨励、早い時間の退社、誕生日休暇の付与

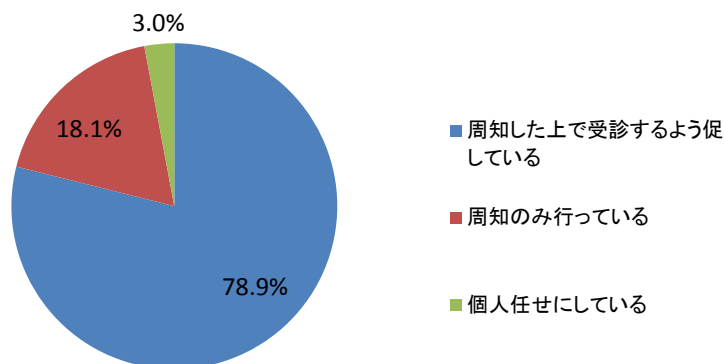
## 衛生管理に関する取組事例

- インフルエンザ予防接種の全員接種
- 手洗い（2度洗い）を推奨し、期間を定めて食堂前での手洗い確認を行っている。
- 手洗いの徹底、衛生面での注意喚起

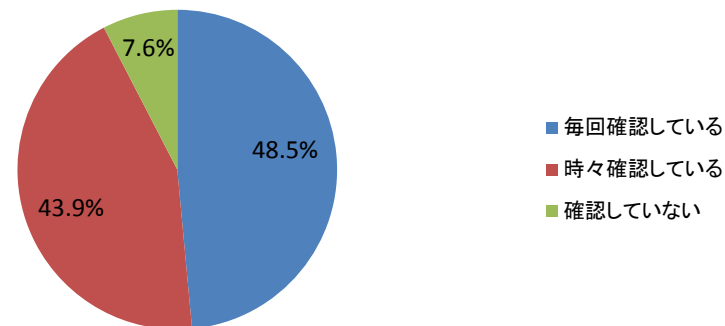
# 3-8 健康づくり推進事業所の取組状況

(n=237)

1. 35歳以上の従業員全員に、協会けんぽの生活習慣病予防健診を受けるよう周知・徹底していますか？



2. 始業時等に従業員の体調を確認していますか？  
(例：声かけ、朝礼で確認、メールで確認、など)



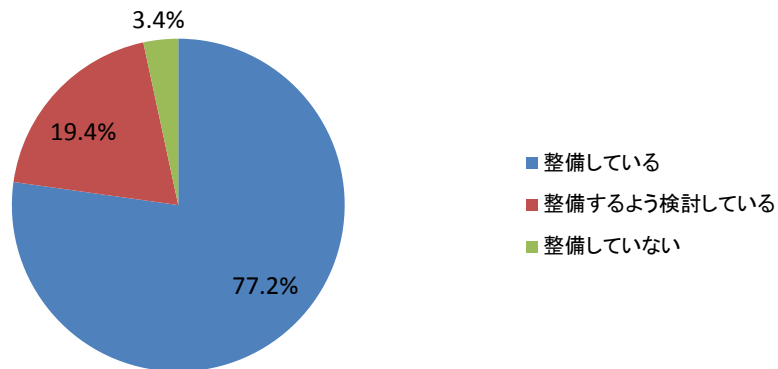
	周知した上で、受診するよう促している	周知のみ行っている	個人に任せている
1. 35歳以上の従業員全員に、協会けんぽの生活習慣病予防健診を受けるよう周知・徹底していますか？	187	43	7

	毎回確認している	時々確認している	確認していない
2. 始業時等に従業員の体調を確認していますか？ (例：声かけ、朝礼で確認、メールで確認、など)	115	104	18

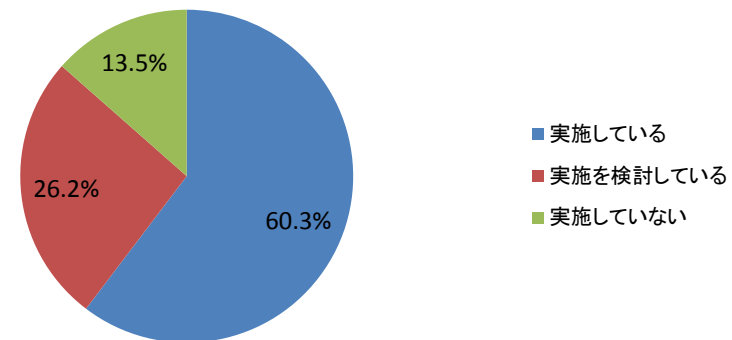
# 3-9 健康づくり推進事業所の取組状況

(n=237)

3. 従業員が自らの健康管理をしやすい環境整備をしていますか？



4. 生活習慣病の予防など、健康に関する社内研修(周知や指導)を実施していますか？



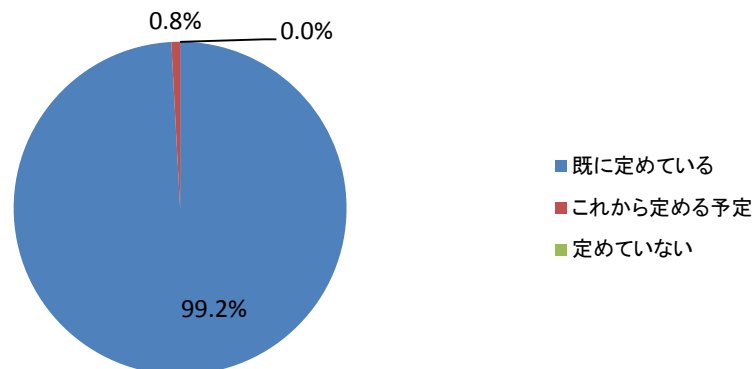
	整備している	整備するよう検討している	整備していない
3. 従業員が自らの健康管理をしやすい環境整備をしていますか？	183	46	8

	実施している	実施を検討している	実施していない
4. 生活習慣病の予防など、健康に関する社内研修(周知や指導でもOK)を実施していますか？	143	62	32

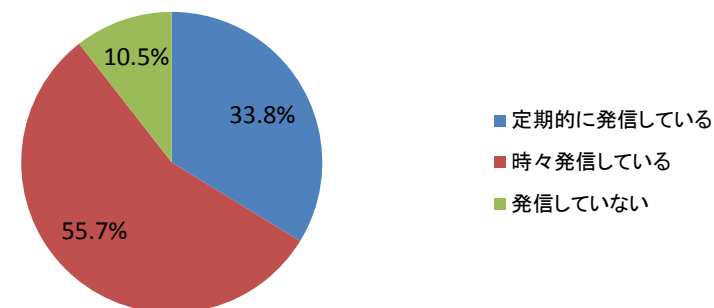
# 3-10 健康づくり推進事業所の取組状況

(n=237)

5. 健康づくりを推進する担当者(健康保険委員)を定めていますか？またはこれから定める予定がありますか？



6. 従業員へ健康づくりの大切さを発信していますか？  
(例：朝礼やミーティングなどで健康に関する話題を発信、社内メールで発信、健康に関する冊子を回覧、など)



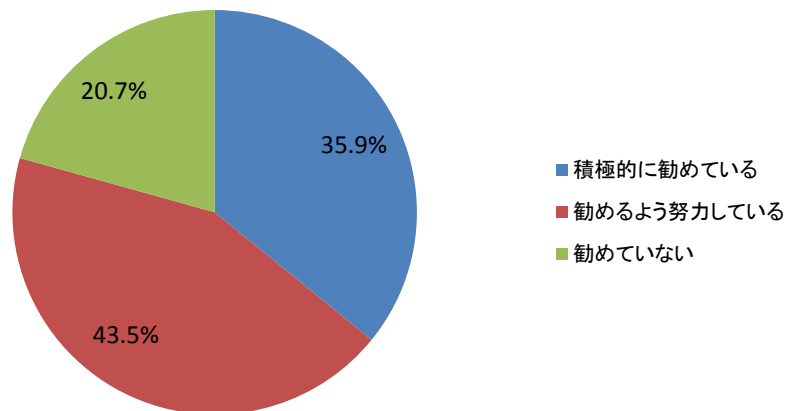
	既に定めている	これから定める予定	定めていない
5. 健康づくりを推進する担当者(健康保険委員)を定めていますか？またはこれから定める予定がありますか？	235	2	0

	定期的に発信している	時々発信している	発信していない
6. 従業員へ健康づくりの大切さを発信していますか？ (例：朝礼やミーティングなどで健康に関する話題を発信、社内メールで発信、健康に関する冊子を回覧、など)	80	132	25

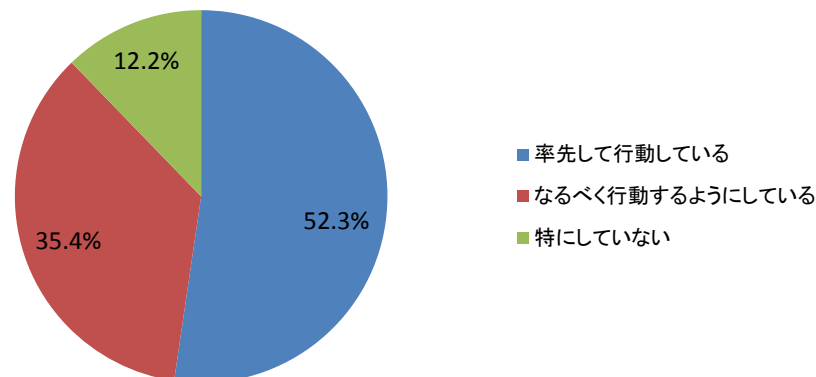
# 3-11 健康づくり推進事業所の取組状況

(n=237)

7. 朝礼やミーティング等で喫煙者に禁煙を勧めていますか？



8. 経営者自らが率先して運動したり禁煙するなど行動を示していますか？



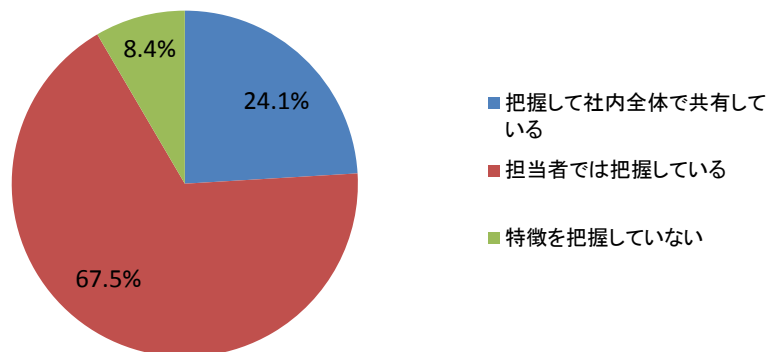
	積極的に勧めている	勧めるよう努力している	勧めていない
7. 朝礼やミーティング等で喫煙者に禁煙を勧めていますか？（喫煙者がいない場合は、「積極的に勧めている」を含む）	85	103	49

	率先して行動している	なるべく行動するようにしている	特にしていない
8. 経営者自らが率先して運動したり禁煙するなど行動を示していますか？	124	84	29

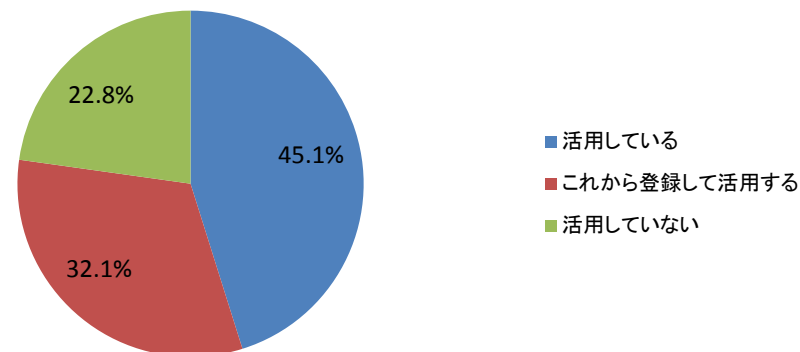
# 3-12 健康づくり推進事業所の取組状況

(n=237)

9. 自社の従業員の健康状態の特徴を提示して、全体で共有していますか？



10. 健康づくりに関する冊子や協会けんぽのメールマガジンなどを活用していますか？



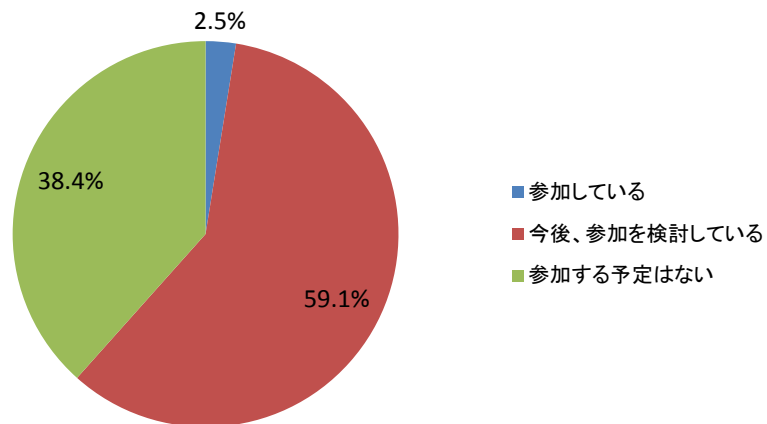
	把握して社内全体で共有している	担当者では把握している	特徴を把握していない
9. 自社の従業員の健康状態の特徴を提示して、全体で共有していますか？	57	160	20

	活用している	これから登録して活用する	活用していない
10. 健康づくりに関する冊子や協会けんぽのメールマガジンなどを活用していますか？	107	76	54

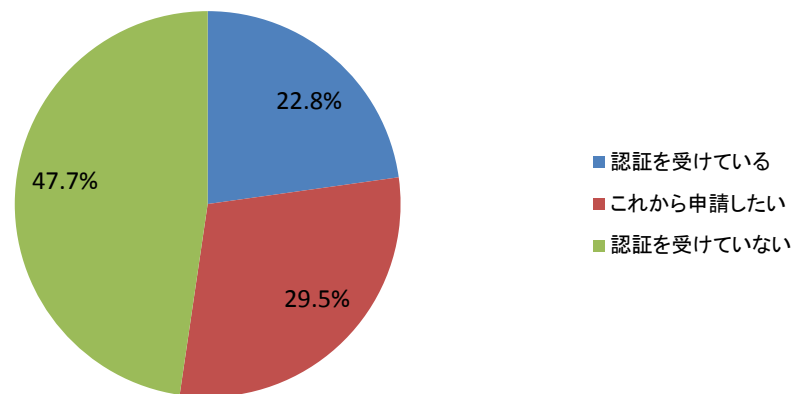
# 3-13 健康づくり推進事業所の取組状況

(n=237)

11. 協会けんぽが茨城県と連携して推進しているウォーキング事業(いばらきヘルスロード)に参加していますか？



12. 協会けんぽが茨城県と連携して実施している禁煙認証制度の認証を受けていますか？



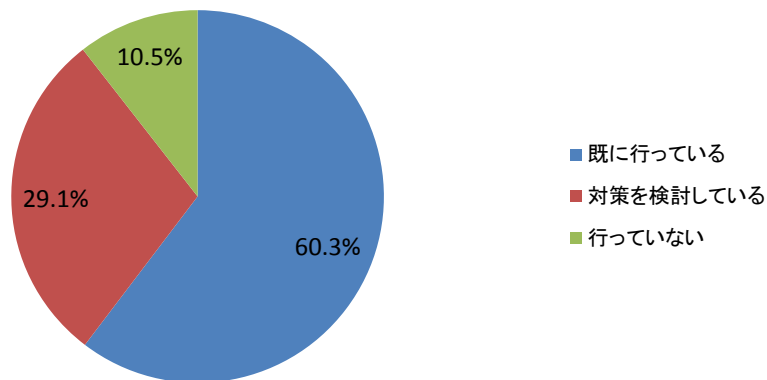
	参加している	今後、参加を検討している	参加する予定はない
11. 協会けんぽが茨城県と連携して推進しているウォーキング事業(いばらきヘルスロード)に参加していますか？	6	140	91

	認証を受けている	これから申請したい	認証を受けていない
12. 協会けんぽが茨城県と連携して実施している禁煙認証制度の認証を受けていますか？	54	70	113

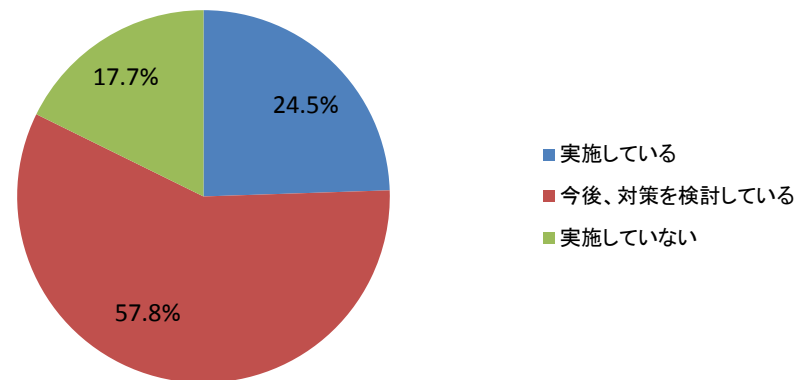
# 3-14 健康づくり推進事業所の取組状況

(n=237)

13. ノー残業デーを定めるなど長時間労働の対策を行っていますか？



14. 従業員に対しストレスチェックを実施するなどメンタルヘルス対策を実施していますか？



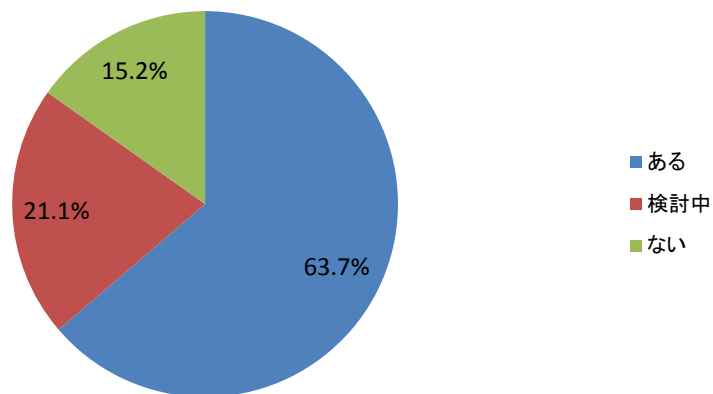
	既に行っている	対策を検討している	行っていない
13. ノー残業デーを定めるなど長時間労働の対策を行っていますか？（長時間労働がほとんどない場合は、「既に行っている」に含む）	143	69	25
	実施している	今後、実施を検討している	実施していない
14. 従業員に対しストレスチェックを実施するなどメンタルヘルス対策を実施していますか？	58	137	42



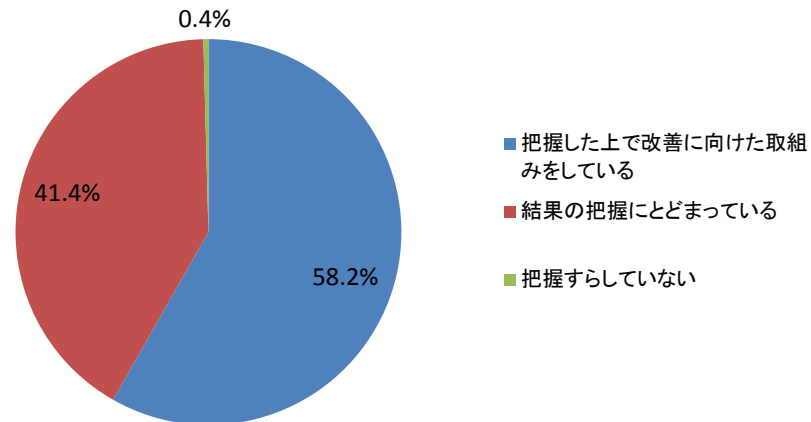
# 3-15 健康づくり推進事業所の取組状況

(n=237)

15. その他、自社で勧めている健康づくりはありますか？  
(毎朝のラジオ体操、ウォーキングの推奨、食事指導など)



16. 従業員の健康診断の結果を把握し、改善に向けた取組みをしていますか？



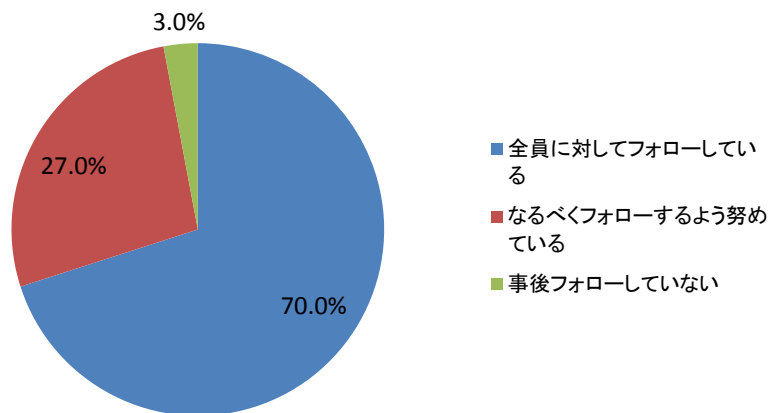
	ある	検討中	ない
15. その他、自社で勧めている健康づくりはありますか？ (毎朝のラジオ体操、ウォーキングの推奨、食事指導など)	151	50	36

	把握した上で改善に向けた取組みをしている	結果の把握にとどまっている	把握していない
16. 従業員の健康診断の結果を把握し、改善に向けた取組みをしていますか？	138	98	1

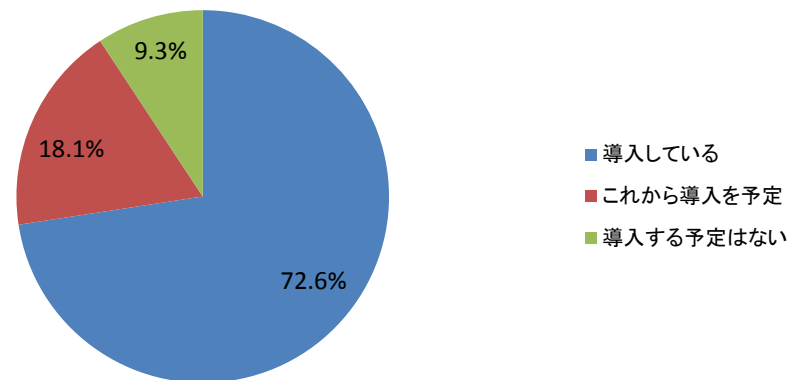
# 3-16 健康づくり推進事業所の取組状況

(n=237)

17. 健康診断における有所見者について、精密検査の受診を促すなど事後フォローしていますか？



18. 特定保健指導を導入していますか？または、これから導入しますか？



	全員に対してフォローしている	なるべくフォローするよう努めている	事後フォローはしていない
17. 健康診断における有所見者について、精密検査の受診を促すなど事後フォローしていますか？	166	64	7

	導入している	これから導入を予定	導入する予定はない
18. 特定保健指導を導入していますか？または、これから導入しますか？（指導対象者がいない場合は「導入している」に含む）	172	43	22